

# データサイエンス共創研究会

～ データサイエンスで知識を共創する ～

## 当研究会でできること

実データを目の前にデータ駆動型アプローチを導入したいという状況で、

- ・ 解決したい実問題をどのように捉えればデータサイエンスの技術を適用できるか？
- ・ 期待すべき解決策とは？
- ・ 手元にあるデータから期待するべきではない解決策とは？

そして新たな実問題を解決する時、データ解析で得られた結果を基にどのように思考を展開し、さらにどのようなデータを取るべきか？  
また、どのようなデータサイエンスの技術を開発するべきか？  
これらを中心に、参加者の経験・知恵を共有し、共創的に学習・研究する場を提供します。



## こんな方におすすめです

- ・ データサイエンスの基礎を学び、自組織のデータ分析に活用したい団体
- ・ データサイエンスの活用事例を学び、自社ビジネスで応用したい企業
- ・ IoT装置を多く所有し、そこから新たな知見を得たい組織やメーカー
- ・ 長年蓄積したデータを所有しており、その有効な活用方法を考えたい組織

## 概要

### 1) 座長及び主講師

北陸先端科学技術大学院大学  
先端科学技術研究科 ダム ヒョウ チ 教授



ダム ヒョウ チ教授

### 2) 開催スケジュール

頻度：年間で10回を予定（第1回：5月）  
※オンラインとリアルハイブリッドも検討中  
時間：1回2時間程度、平日の15時～17時

### 3) 内容

前半：データマイニング・機械学習のチュートリアル講義  
講師が技術の基礎的・理論な内容を講義し、実際のソフトを使って解析を紹介します。  
また、参加者から質問を受けながら、解析する際に注意すべき点を共有します。  
後半：実習的ワークショップ  
参加者が事前に与えられた課題に対し、自社の状況を踏まえてデータサイエンス技術の適用方法と想定する解析プランを説明し、期待される結果を説明していただきます。  
また期待通りの解析結果が出るとき、期待はずれのときの対処案を説明して意見交換し、次の解析の展開を共創します。

### 4) 想定受講者

前提知識レベル：高校数学の統計解析レベル（但し、研究会の場で復習の機会も用意）  
定員：20名（JAIST産学官共創フォーラム法人会員のみ、法人あたり最大2名まで）

### 5) 参加費

参加1名あたり 年間5万円（幹事会員、法人会員、公共会員、個人会員）  
※ 幹事は1人目の参加費を免除  
※ 学術会員は年間3万円

お申込み・お問合せ先：JAIST支援機構事務局

jimukyoku@jaistso.or.jp